

# 十四

14

## 鐵道の速力

High-speed railway

十九世紀末に發明せられし葉卷煙草形の機關車は大成せられ列車は小家屋大にてあらゆる便利を備へ乗客をして旅中にあるの感無からしむべく啻(注<sup>||</sup>ただ)に冬期室内を暖むるのみならず暑中には之に冷氣を催すの裝置あるべく而して速力は通常一分時に二哩急行ならば一時間百五十哩を要以上を進行し東京神戸間は二時間半を要しまた今日四日半を要する紐育桑港間は一晝夜にて通ずべしまた動力は勿論石炭を使用せざるを以て煤煙の汚水無くまた給水の爲に停車すること無かるべし

### 要約

鐵道は進化により小家屋大の大きさであらゆる便利を備えて冬期には暖かく夏期には涼しい。速度は普通で1分に2哩(マイル)、急行であれば1時間150マイル以上で東京～神戸間は2時間半、紐育(ニューヨーク)～桑港(サンフランシスコ)間は一晝夜で到着し、動力は石炭を使用しないので給水のための停車も必要もなくなる。

# 実現している

## 〈解説〉

小家屋大の大きさ・・・コンパートメントを備えた電車

冬期には暖かく夏期には涼しい・・・エアコン完備(日本では常識)

普通で1分に2哩(マイル)・・・時速96km、急行なら可能

東京～神戸間は2時間半・・・「のぞみ」で東京～新神戸2時間40分

ニューヨーク～サンフランシスコ間一昼夜・・・シカゴ経由にて約62時間

動力は石炭を使用しない・・・電気にてモーター駆動

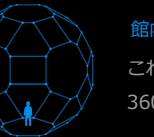
現在の東海道本線にあたる新橋駅～神戸駅間が全線開通したのが1889(明治22)年。当時の速度は時速約30kmで約20時間もかかっていた時代に、既に新幹線の時速200km超の時代が来ることを予測しています。

現在JR東海が計画している超電導リニアによる中央新幹線の最短コースだと東京～大阪間の所要時間は67分(2037年完成予定)です。

館内企画展アーカイブ

# バーチャル展示室

THE VIRTUAL  
EXHIBITION ROOM 360



館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** > <https://www.tcm.it.org/360virtual/>

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介します。デジタルアーカイブです。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。



**トヨタ産業技術記念館**

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.